

市町村国保が抱える構造的な課題と国保改革における対応

①年齢構成が高く、医療費水準が高い

前期高齢者交付金による調整 (都道府県単位)

[前期高齢者の加入者の割合が全国平均(国保・被用者全体)よりも高い都道府県の負担を軽減]

納付金制度の導入

[市町村間で納付金を配分する際、年齢調整後の医療費水準を勘案することで公平に配分]

②所得水準が低い

普通調整交付金による調整 (都道府県単位)

[都道府県間の所得水準の差を全国レベルで調整]

納付金制度の導入

[市町村間で納付金を配分する際、所得水準を勘案することで公平に配分]

③保険料負担が重い

財政支援の拡充

①保険者支援制度の拡充

[H27より公費1700億円により支援の規模を拡充し低所得者が多い保険者の財政基盤を強化]

②財政調整の強化

[自治体の責めによらない要因(精神疾患、子どもの被保険者数、非自発的失業者等)による医療費増・負担への調整交付金による財政調整を強化]

③保険者努力支援制度の導入

[医療費の適正化等に積極的に取り組む保険者を支援するため努力を行う都道府県・市町村に支援金を交付]

④保険料(税)の収率低下

標準保険料率の導入

[標準保険料率の算定に当たり都道府県の標準的収率を設定し、納付金の負担を減らすために収率を向上させるインセンティブとする]

国保運営方針の策定

[各市町村における収率を向上させるため、保険者規模別・市町村別など収率目標を設定。都道府県が行う収納対策の強化に資する取組を設定]

⑤一般会計繰入・繰上充用

保険給付費等交付金の導入

[保険給付に必要な費用を全額市町村へ交付することにより年度中の財政運営を安定化]

財政安定化基金の創設

[給付増や保険料収率不足による財源不足に対し財政安定化基金から貸付・交付を行い年度中の財政運営を安定化]

国保運営方針の策定

[市町村ごとの赤字解消・削減の目標年次及び取組を記載]

⑥財政運営が不安定になるリスクの高い小規模保険者の存在

財政支援の拡充

①保険者支援制度の拡充

[H27より公費1700億円により支援の規模を拡充し低所得者が多い保険者の財政基盤を強化]

②財政調整の強化

[自治体の責めによらない要因(精神疾患、子どもの被保険者数、非自発的失業者等)による医療費増・負担への調整交付金による財政調整を強化]

③保険者努力支援制度の導入

[医療費の適正化等に積極的に取り組む保険者を支援するため努力を行う都道府県・市町村に支援金を交付]

⑦市町村間の格差

都道府県単位による財政運営の導入

[高額な医療費の発生など多様なリスクを都道府県全体に分散]

納付金制度の導入

[保険給付に必要な費用を全額市町村へ交付することにより年度中の財政運営を安定化]

財政支援の拡充

[著しく高額な医療費に対する医療費共同事業への財政支援の拡充]

納付金制度の導入

[市町村間で納付金を配分する際、年齢調整後の医療費水準・所得水準を勘案することで公平に配分(保険料水準の統一が可能な仕組みに)]

保険者努力支援制度の導入

[医療費の適正化等に積極的に取り組む保険者を支援するため努力を行う都道府県・市町村に支援金を交付]